

# Embassy of India, Tokyo

# NEWSLETTER April 2018





Index		
スジャン・R・チノイ大使閣下の面会記録	3	
第7回 MAHSR 合同作業部会	4	
インド大使主催の花見ランチパーティー	4	
パスカル・アラン・ナザレス元駐日インド大使著書『ガンジーの卓越したリーダーシップ』	4	
日本語版発刊記念式典		
日本政府外務副大臣の訪印	4	
日本政府環境庁審議官(地球環境)の訪印	4	
故マルタン・シン追悼展: 『Khadi: インドの明日を紡ぐ』	4	
第2回ベンガルール-東京テクノロジーイニシアティブ	4	
『国際取引:インドにおける紛争仲裁』セミナー	5	
インド医薬品輸出審議会 国際医薬品原料・中間体展(CPhl-2018)にブース出展	5	
インド輸出連合(FIEO) IFF マジック・ジャパン展にブース出展	5	
下村博文氏と後援会メンバーの大使館見学会	5	
ヴァラナシ国際協力コンベンションセンター建築計画 入札書類への署名	5	
インド鉄道省アキール・アグラワル局長(科学技術)の来日	5	
『インドの鉄道部門が日本企業に提供するビジネスチャンス』セミナーの開催	6	
30 名のインド人高校生『さくらサイエンスプログラム』で来日	6	
アンベドカール・ジャヤンティ	6	
両国中学校生による大使館訪問	6	

シュリ・シュリ・ラヴィ・シャンカール猊下によるヨガと瞑想ワークショップ	6
北の丸公園での公開ヨガセッション	6
インドのサービス部門	7
マディヤプラデッシュ州 - インドの人気観光地	9
ハリヤナ州	17
インドで開催予定の国際展示会(2018年5月~6月)	19
インドからの取引照会	22
Photo Gallery	28

『法律や秩序は政治体制の治療薬である。もし体制が病気になったら、投薬治療を行わなければならない』 - B. R. アンベドカール

#### スジャン・R・チノイ大使閣下の面会記録:

- 中曽根康孝国会議員と面会し、印日関係の可能性について意見交換を行いました。中曽根議員は、議員交流の促進を通じた2国間関係への貢献に意欲を見せました。(4月9日)
- 牧島かれん国会議員と面会し、ハイレベル交流や勢いを増す経済関係、国防・宇宙協力、ヨガ 交流や国会議員交流を含む印日関係について意見を交換しました。(4月9日)
- 住友林業株式会社の矢野龍代表取締役会長と経営陣の皆様と面会し、インドでの事業計画や将 来的な展開について協議を行いました(4月11日)
- M グジャラート州商工会議所(GCCI)代表団、17 名と面会し、中小企業支援や化学&製薬部門、 半導体について有意義な協議を行いました。インド大使館は GCCI 代表団の為に、日本企業と のビジネスミーティングを手配しました。(4月11日)
- 元経済産業大臣の小渕優子国会議員と面会し、多方面における印日協力について意見を交換しました。(4月13日)
- NTT との新パートナーシップ構築同意書の署名やその他の協力プロジェクト同意書に署名する ため来日していた、バラット・サンチャール・ニガム社(BSNL)のアヌパム・スリヴァスタヴァ 会長兼社長と面会しました(4月13日)
- 東京都内で開催された第3回閣僚級世界患者安全サミットに出席するため来日した、インド政府保健家族福祉省のサンジーヴァ・クマール次官補と面会しました。クマール次官補は在日インド大使館の外交官を伴い安倍首相の特別補佐官を務める和泉洋人氏に面会し、日本政府が促進するアジア健康構想下における印日協力の可能性について協議を行いました。(4月13日~14日)
- 15 名の若手社長機構 (Young President Org) 代表団と面会し、印日関係や、災害対策やヘルスケア、デジタル・パートナーシップ、インフラといった協力可能性の高い部門における2 国間協力について協議を行いました。また、チノイ大使は、印日両国の企業間交流、経済活動を促進するため大使館が行ってきた活動について言及しました。(4月16日)
- つい先日開催されたライジナ対話 2018 に出席された国会議員で、首相特別補佐官を務める薗 浦健太郎氏と面会し、印日特別戦略的グローバルパートナーシップの促進について意見交換を 行いました。(4月23日)
- 対印投資拡大を計画しているミネベアミツミ株式会社会長兼 CEO と面会しました。同社は高精密機器市場を牽引する企業です。大使と同社はスマートシティや宇宙工学、電子機器、自動車そして人工知能といった分野における機会について協議を行いました。(4月23日)
- 内閣官房副長官及び内閣府国家安全保障局次長を兼任されている兼原信克様と国家安全保障局 の担当者と面会し、印日パートナーシップ促進について意見交換を行いました。(4月24日)

- インド政府商工省のケシャヴ・チャンドラ次官補(物流担当)と面会し、日本の物流業界に関わる多様な企業との関係構築や 2 国間関係強化が可能な分野について協議を行いました。(4 月 25 日)
- 辻清人国会議員と面会し、印日特別戦略的グローバルパートナーシップを両国が共有する価値 観をもって今後促進していくべきかについて協議を行いました。(4月 26日)

#### 第7回 MAHSR 合同作業部会

インド行政委員会のラジヴ・クマール副委員長率いる代表団が4月1日から4日の日程で来日し、第7回 MAHSR 合同作業部会に出席しました。クマール副委員長は、日本政府の和泉洋人首相補佐官とのワーキングランチに出席し、国際協力銀行(JBIC)の前田匡史代表取締役副総裁や国際協力機構(JICA)の北岡伸一理事長、日本政府経済産業省の柳瀬唯夫国際審議官と寺澤達也商務情報政策局長、日本財団の笹川洋平会長、公益社団法人日本経済研究センターの岩田一政理事長と面会しました。また、一般社団法人国際高速鉄道協会の宿利正史理事長主催の夕食会にもお招きいただきました。

#### インド大使主催の花見ランチパーティー

スジャン・R・チノイ大使閣下は、4月3日、4日と6日の3日間、花見ランチパーティーを主催しました。花見ランチパーティーには、河野外務大臣やインド行政委員会のラジヴ・クマール副委員長、日印友好議員連盟の細田博之会長、公明党の山口那津男代表を始め、日本の国会議員、各省庁の副大臣・参事官、駐日外交官や日本の政財界や学術界の皆様にご出席いただきました。

# パスカル・アラン・ナザレス元駐日インド大使著書『ガンジーの卓越したリーダーシップ』日本語版 発刊記念式典

高円宮妃殿下とスジャン・R・チノイ大使閣下は、元駐日インド大使のパスカル・アラン・ナザレス氏の『ガンジーの卓越したリーダーシップ』の日本語版(20 ヶ国語目)の発刊式を執り行いました。インド大使館で2018年4月6日に開催された発刊記念式典には、大変多くの方が出席されました。

#### 日本政府外務副大臣の訪印

日本政府の中根一幸外務副大臣は、2018 年 4 月 11 日、インドのニューデリーで行われた第 16 回国際 エネルギーフォーラム閣僚会合 (IEF16) で、日本が世界各地で取り組んでいるエネルギー供給の改善に ついてお話になられました。

#### 日本政府環境庁審議官(地球環境)の訪印

日本政府環境省の高橋康夫地球環境審議官が、廃棄物発電技術の開発を行っている日本企業で構成された大規模代表団を率い訪印し、2018 年 4 月 13 日、インド政府ハルディープ・シン・プーリ住宅都市問題大臣に面会し、固形廃棄物処理への科学技術導入についてプレゼンテーションを行いました。

#### 故マルタン・シン追悼展: 『Khadi: インドの明日を紡ぐ』

スジャン・R・チノイ大使閣下は、21\_21 Design Sight で 2018 年 4 月 17 日に行われた『Khadi インドの明日を紡ぐ』展の開会式に出席しました。有名な日本人ファッションデザイナー、イッセイ・ミヤケは、1980 年代から、インドの故マルタン・シン氏とコラボレーションし、『インド文化との対話』」をテーマにコレクション制作を行ってきました。2018 年 5 月 13 日まで開催予定のこの展示会は、インドの『Khadi』を織る織手達の手のぬくもりや、隠されたアイディアを忠実に伝える媒体として紹介しており、また、インドで撮影された、マルタン・シンの活動の原点となった人々を紹介する映像も見る事ができます。

#### 第2回ベンガルール - 東京テクノロジーイニシアティブ

スジャン・R・チノイ大使閣下は、4月20日に開催された第2回ベンガルール-東京テクノロジーイ

ニシアティブで基調講演を行いました。同イベントには、約90社の日本企業や日本政府、研究者等、200名が参加していました。基調講演の中で、大使は印日間におけるデジタル・パートナーシップについて述べました。同イベントではITやテクノロジー、イノベーション分野における印日協力についてのパネルディスカッションも開催されました。インドから参加した新興企業21社や投資資本家8名の他、在日インド大使館、経済産業省や外務省も同イベントに参加しました。

#### 『国際取引:インドにおける紛争仲裁』セミナー

スジャン・R・チノイ大使閣下は、ムンバイ国際仲裁センター(MCIA)がトライリーガルと FTI コンサルティングが 2018 年 4 月 25 日に共同開催したセミナー、『国際取引:インドにおける紛争仲裁』で基調講演を行いました。大使は、このようなセミナーを開催することで、インドに進出済みの日系企業がインド国内におけるビジネス環境の向上を認識し、より自信を持って効率的な事業運営に臨めるようになる、と強調しました。

#### インド医薬品輸出審議会 国際医薬品原料・中間体展(CPhI-2018)にブース出展

ラージ・クマール・シュリヴァスタヴァ首席公使は、4月18日に東京ビッグサイトを訪問し、インド 医薬品輸出審議会のブース開所式を執り行いました。同展示会には、インドから60社のヘルスケア関連企業が出展しました。

#### インド輸出連合(FIEO) IFF マジック・ジャパン展にブース出展

2018 年 4 月 25 日、ラージ・クマール・シュリヴァスタヴァ首席公使は、東京ビッグサイトで開催されていた IFF マジック・ジャパン展のインド・パビリオンを視察しました。首席公使と同行した一等書記官は、同展示会に出展していたインド企業 11 社の担当者と交流しました。

#### 下村博文氏と後援会メンバーの大使館見学会

国会議員の下村博文氏が、後援会や地元企業の経営者の方々を伴い 2018 年 4 月 2 日、大使館見学にいらっしゃいました。下村博文氏は、ヨガ促進議員連盟の会長を務められています。下村先生からのご挨拶の後、ムアンプイ・サイアウィ参事官(IEC)がインドとインドと日本を結ぶ文化的な絆を紹介するプレゼンテーションを行いました。ナヴィーン・クマール・ラマクリシュナニ等書記官(政治 II)は、印日関係を紹介する発表を行いました。

#### ヴァラナシ国際協力コンベンションセンター建築計画 入札書類への署名

ヴァラナシ国際協力コンベンションセンター建築計画入札に向けた入札書類が、2018 年 4 月 6 日に東京オペラシティタワー内にある 0C グローバル社で、インド大使館のブハギラシー・ベヘーラー等書記官(経済)とインド政府中央公共事業局のアブハイ・シンハ局長と都市開発省のスミット・ガカール課長補佐立会いの下、プロジェクトディレクターの R. P. シン氏によって、署名されました。一般入札の受付は、2018 年 6 月 7 日からです。ヴァラナシの国際協力コンベンションセンター事業は、安倍晋三首相が訪印中の 2017 年 9 月 15 日に印日間で署名された合意に基づき、国際協力機構(JICA)からの助成を受けて行われています。

#### インド鉄道省アキール・アグラワル局長(科学技術)の来日

インド鉄道省のアキール・アグラワル局長(科学技術)率いる代表団とインド大使館のヴェルマ参事官 (次席鉄道顧問、DRA)は 2018 年 4 月 18 日、ATACS、新幹線運行本部総合指令室、信号保守センター、運行計画・車両基地管理などの施設を視察しました。また、日本の鉄道事業者と鉄道信号システムや車両自動保安装置、無線式列車制御システム(CBTC)、電子連動機器や乗客情報提供システム等における最新技術について説明を受けました。

#### 『インドの鉄道部門が日本企業に提供するビジネスチャンス』セミナーの開催

2018 年 4 月 26 日、インド工業連盟 (CII) と NPO 日印国際産業振興協会 (JIIPA) 、在日インド大使館および日本政府国土交通省 (MLIT) の共催によるセミナー、『インドの鉄道部門が日本企業に提供するビジネスチャンス』がインド大使館で行われました。セミナーには日本の鉄道関連企業やコンサルティング企業から約 170 名が参加しました。ラヴィンドラ・ヴェルマ参事官 (次席鉄道顧問) による開会の辞とインドの鉄道インフラ開発事業が提供する投資機会についてのプレゼンテーションに続いて、インド鉄道省研究設計標準機構 (RDSO) の S. K. シン理事長による、インドの鉄道部門が提供するビジネスチャンスと RDSO ラクナウで行われる国際展示会、International Railway Exhibition INNORAIL-2018 についての発表が行われました。鉄道の国際展示会、INNORAIL2018 には、インドの鉄道関連企業が集結し、革新的な未来に向けた最先端の技術やサービスを展示することになっています。同セミナーでは、日本政府国土交通省の中野智行課長代理がムンバイ・アーメダバード高速鉄道プロジェクト (MAHSR) の進捗状況について報告発表を行いました。JIIPA のプラシャント・ゴドガテ事務局長が閉会の辞を述べました。

#### 30名のインド人高校生『さくらサイエンスプログラム』で来日

科学技術担当参事官のプルニマ・ルパル博士は、日本学術振興会(JST)の『さくらサイエンスプログラム』で来日したインド人高校生30名の為に、2018年4月13日に開催されたプログラム終了式に出席し、祝辞を述べました。『さくらサイエンスプログラム』で来日したインド人高校生は合計で621名に上り、全員がインド政府人材開発省(MHRD)や科学技術局(DST)が各州から選抜した最も優秀な生徒達です。

#### アンベドカール・ジャヤンティ

ムアンプイ・サイアウィ参事官(IEC)は、4 月 13 日にインド大使館で Dr. Ambedkar International Mission (AIM)と Dr. Babasaheb Ambedkar International Association for Education (BAIAE)が共催したアンベドカール・ジャヤンティに出席し、挨拶を述べました。イベントでは、各団体の代表者による発表やアンベドカール博士を題材にした歌の披露等が行われました。

#### 両国中学校生による大使館訪問

インド大使館は、2018 年 4 月 27 日に両国中学校の生徒さん 21 名をお迎えして大使館体験プログラムを開催しました。来館された生徒さん達はまず、VCC 専任ヨガ講師のヘマント・シャルマ博士によるヨガ講座を受講し、基本のヨガアーサナや呼吸法、瞑想法などを学びました。その後、渡邊太一 VCC プログラムオフィサーがインドを紹介するプレゼンテーションを行いました。ムアンプイ・サイアウィ VCC 所長も生徒の皆さんと交流し、インド文化についての質問に答えました。また、大使館内を見学し、領事サービスや文化講座といった大使館で行われている様々なサービスについて学びました。

#### シュリ・シュリ・ラヴィ・シャンカール猊下によるヨガと瞑想ワークショップ

2018年4月9日、日本を短期訪問していたアート・オブ・リビング財団のシュリ・シュリ・ラヴィ・シャンカール猊下は、日本の国会議員の方々にヨガと瞑想法を教授しました。

#### 北の丸公園での公開ヨガセッション

インド大使館ヴィヴェーカーナンダ文化センターの専任ヨガ講師のヘマント・シャルマ博士は、4月29日(日)に北の丸公園でモーニング・ヨガセッションを行いました。ヨガセッションは7時半から始まり、軽い柔軟体操やヨガのポーズを行い、太陽崇拝や呼吸法の練習、瞑想、そして笑いヨガで締めくくられました。一般の方や VCC ヨガ講座受講生の方、そのご家族、ご友人の方など、約100名以上の方にご参加いただきました。

『私達は自らの思考の産物である。心こそが全てである。私達は私達の思考の通りの存在になるのだ』 - ガウタマ・ブッダ

#### インドのサービス部門

#### 序章

インドのサービス部門は国内 GDP の大部分を占める主要産業部門であるだけではなく、多額の海外直接投資を誘致している部門でもあります。また、国内雇用を大量に創出するだけではなく、輸出額の拡大にも大きく貢献しています。インドのサービス部門は、貿易やホテル産業、外食産業、輸送、倉庫、通信、金融、保険、不動産、ビジネスサービス、コミュニティ、社会、パーソナルサービスや建築サービス等、実に様々な産業分野を網羅しています。

#### 市場規模

インドのサービス部門は、インド経済の成長を牽引する重要部門と位置付けられています。2017 年度、同部門はインドが生み出した付加価値の約 54%に貢献し、全人口の 28.6%が同産業に従事しています。インドが 2017 年 4 月から 12 月にかけて輸出したサービスは、額にして 576 億 US ドルに達しました。

日経新聞社が発表するインドの PMI 値は、情報通信部門と金融保険部門の成長に支えられて、2018年2月の47.80から同年3月には50.30に拡大しました。

また、インド統計事業実行省が発表した 2017 年度国民所得の事前測定値第二報では、サービス部門 が創りだした付加価値が 2018 年度中に 1 億 2661 万 US ドルに成長すると予想しています。

さらに、主要市場調査会社の Market Research Store 社が行う"The India Opportunity"と呼ばれる調査では、インドの携帯電話市場は 2017 年には 370 億 US ドル規模に拡大し、その後、前年度比10.3%で成長を続け、2020 年には 1039 億 US ドル規模に拡大すると期待が寄せられています。

サービス部門の中でも、小部門の金融サービス部門や不動産専門サービス部門が GDP の 20.5%にあたる 3058 億 US ドルに貢献しています。また、同じく小部門のコミュニティ、社会、個人サービス部門も GDP の 12.6%にあたる 1882 億 US ドルに貢献しています。

#### 投資

インド産業政策促進局(DIPP)によると、金融、銀行、保険、非金融/ビジネス、アウトソーシング、研究開発、クーリエサービス、技術試験分析サービスといったインドのサービス部門は、2000 年 4 月から 2017 年 12 月にかけて、総額 641 億 US ドルの海外直接投資を誘致しています。

近年、インドのサービス部門で見られた発展や主要投資は下記の通りです。:

- ホスピタリティ産業における未公開株投資は、2016年の4358万USドルから2017年には1億1900万USドルへと3倍近く拡大しました。2018年も多数の高級ホテル向け用地の発売が予定されていることから、同部門の対未公開株投資は加速すると見られています。
- アメリカのファスト・フード・チェーンのマクドナルド社は、インド国内で営業を休止していた店舗、84 店で営業を再開しました。これにより、インド北部、東部における店舗数は 169 に増加しました。
- 国家技能開発公社は、観光接客スキル審議会(THSC)とエアビーアンドビー(Airbnb) と、インド国内の新興接客業者に対し、接客スキル研修を行うことを目的にした三者間覚書を取り交わしました。
- 国内外の物流企業はインドの物流部門の将来性に対し、楽観的な見解を持っており、収益や事業効率の改善などに対し活発な投資活動を行っています。

#### 政府のイニシアティブ

インド政府は、サービス部門の成長を促進する重要性を認識し、特にヘルスケアや観光、教育、エンジニアリング、通信、輸送、情報技術、銀行、金融、マネジメント等、様々な部門を対象にした優遇策を提供しています。

ナレンドラ・モディ首相は、サービス部門における専門家の移動を円滑に行う為、貿易円滑化協定 (Trade Facilitation Agreement, TFA)の締結を国の最優先事項にする、と述べています。

インド政府は近年、様々な取り組みを導入してきました。:

- 対外貿易政策(2015~2020 年)の中間調査に基き、インド政府はインドサービス業輸出計画 (Services Exports from India Sheme, SEIS)の奨励金の額を 2%増額しました。
- インド政府通信省は、銀行を利用したことのない農民の『金融的包括』を進めるため、金融サービスの改善や付加価値を目指す『新生インドの為の農村部郵便局のデジタル化計画』 ("Digital Advancement of Rural Post Office for A New India")、通称 DARPAN 計画を開始しました。
- インド政府民間航空省は、旅行者に一貫性のあるサービスや旅行中のありとあらゆる場面において快適な経験を提供するためのデジタル環境を整備するため、航空旅客を対象にしたデジタル・プラットフォーム、『デジ・ヤトラ』("DigiYatra")を導入しました。
- 電子機器情報技術省は、教育や保健、電力、水道、地域行政サービス、法務・法律サービス、 年金福祉などの行政サービスを単一窓口で利用できるポータルサービスを開始しました。

#### 今後の道程

サービス部門の成長は国内外の要素に左右されます。インドの施設管理市場は不動産部門や小売部門、観光部門の成長を受け、2015年から2020年にかけて年率17%で成長し、190億ドル規模に拡大すると期待されています。同時に、貿易やホテル・レストラン産業、運輸・倉庫業、情報といった産業部門の業績改善も期待されています。金融サービス不問や不動産サービス、ビジネスサービス部門も好調を維持すると見られています。

新しい物品税(GST)の導入により、新しい国内市場が生まれ、税負担も軽減されました。GST の仕入れ税額控除(Input Tax Credit)は、長期的にもコストを削減し、結果、各種サービス価格の値下げにつながることでしょう。

文中で使用した為替: INR 1 = US\$ 0.015 (2018年3月1日時点)

参照: 各種報道、プレスリリース、DIPP 出版物、報道情報局

出典: www.ibef.org

『インドは人類のゆりかごであり、言語が生まれた地であり、歴史の母であり、伝承 の祖母であり、伝統の曾祖母である』 - マーク・トウェイン

# マディヤプラデッシュ州 - インドの人気観光地

# 概要

**面積:** 3, 08, 000 sq.km. (ラジャスタン州に次いでインドで2番目に大きい州)

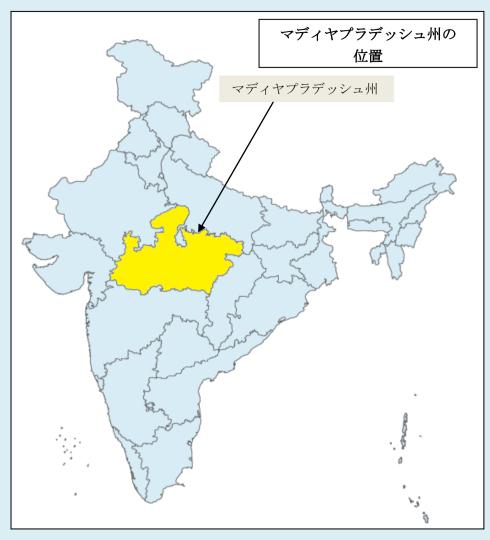
人口: 7,259 万 7,565 人

州都:ボパール

公用語: ヒンディー語

[地域言語: マラーティー語、 ビリー語、ゴンディ語、コルク

語、カルト語]





マディヤプラデッシュ州は30万8000平方キロメートルの面積を持ち、ラジャスタン州についでインドで2番目に大きい州です。インド半島高地の北中央部に広がる州で、北はガンジス川・ヤムナ川平原、西はアラヴァリ、東はチャッティースガル平原、南ではタプティ渓谷とマハラシュトラ高地に接しています。

マディヤプラデッシュ州の地形で最も特徴的なのが、ナルマダ・ソネ渓谷です。ナルマダ・ソネ渓谷はマディヤプラデッシュ州を東から西まで横断する狭く長い渓谷です。

マディヤプラデッシュ州は昔ながらの景観美を今日に伝えるだけではなく、現代の観光客をも魅了する新たな魅力も備えています。丘陵地や森林、河川、豊かな文化遺産や素晴らしい野生動物、そして多様な文化を備えるマディヤプラデッシュ州は、まさに光彩の国なのです。

マディヤプラデッシュ州は、ヴィンディヤス山地やサトプラス山地等の高地を擁する緑豊かな州です。 州内には、様々な伝説や悠久の歴史を持ち、大地を流れる水の音が名前の一部となっているナルマダ 川やタプティ川、シプラ川、ベトワ川、チャンバル川、ソネ川といった河川が流れ、変化に溢れる風 景を作り出しています。マディヤプラデッシュ州は、蛇行して流れる河川や丘陵地、湖や森林といっ た要素が組み合わさり作られた多彩な自然美を有する州なのです。

州内には広大なジャングルが広がり、州固有の野生動物が生息しています。レワ地区にあるバンダヴガートは、驚異的かつ世界唯一の存在であるホワイトタイガーの生息地として世界的に有名です。カンハやバンダヴガート、ペンチ、シヴプリ、パンナ等の国立公園では、様々な野生動物に遭遇するかもしれません。

マディヤプラデッシュ州は 2006 年に、州成立から 50 年という節目の年を迎えましたが、この地で悠久にわたり数々の文明の興隆を見守ってきた山々と同じくらい歴史ある土地です。州内には岩窟住居や精巧な建築技術によって造営された城塞や宮殿、寺院、仏塔といった建造物が多数点在しています。

ここでマディヤプラデッシュ州の観光地図で紹介されている壮大な建造物の一部をご紹介します。

# <u>見どころ</u> カジュラホ



カジュラホ

カジュラホの素晴らしい彫刻が施された寺院は、世界中に衝撃を与えました。カジュラホは、紀元 950 年から 1100 年頃栄えたラジプート族のチャンデラ家によって造営された寺院群で、他では見る事の出来ない最も優れたヒンズー建築や彫刻の傑作が保存されています。カジュラホの寺院群は、まさにインドが誇る世界への贈り物です。男女が神と融合する姿を、はっきりとした輪郭で表したカジュ

ラホの彫刻は、彫刻美術の頂点を極めています。高い完成度と卓越した表現を持つカジュラホの彫刻は、人生における愛、そして喜びへの感謝を高らかに歌い上げる賛歌なのです。もともとカジュラホには85の寺院がありましたが、現在は22か所に留まります。が、それらの寺院全てが世界で最も偉大な芸術作品のひとつに数えられています。現在、カジュラホ寺院群はユネスコの世界遺産に認定され、インド考古学研究局の管理下に置かれています。

#### マンドゥー

数多くの遺跡は周囲の自然、そしてマンドゥーの歴史以外で、マンドゥーを他の都市と差別化するものといえば、この地に伝わる王族の身分や宗教の壁を越えた敬愛と忠誠の物語でしょう。マンドゥーでは、勇敢さで知られるマルワの王、バズ・バハドゥール王と類まれな美しさと気品を兼ね備えたラニ・ラプマティとの間のロマンスを祝う式典が行われます。レワ・クンドと名付けられた美しい貯水池は、今や伝説となっている彼らの恋物語の生き証人です。

マンドゥーには、各地にアフガニスタン様式の建造物遺跡が残されています。中でも特に中心的なのは、ホシャング・シャー廟やマンドゥーのジャミ・マスジッド、アシャラフィ・マハル、バズ・バハドゥール宮殿、ラニ・ルプマティのパヴィリオン、ニルカンス神殿、ニルカンス・マハル、ジャハズ・マハル、そしてニンドラ・マハルです。

他にも、エコー・ポイントやロハニ洞窟、洞窟近郊のサンポイントに由来する寺院といった人気観光 地があります。

#### チャチャイ滝

レワ地区のシルマウル・テーシルを流れる、ビハッド川の水が流れ込むチャチャイ川は、インドで最も美しい滝の一つです。高さは115m、幅は175フィートの滝で高度500フィートの地点から流れ落ちます。周囲には薄い水靄がかかり、訪れた多くの観光客を魅了しています。

#### パタルコット

パタルコットは自然が創りだした奇観です。パタルコットはチヒンドワラ地区にある深さ 1700 フィートの峡谷で、バリア族の居住地です。奇観や絶景、謎めいた部族が住むパタルコットは観光客に大変人気です。バリア族は自然に寄り添った生活様式を維持しており、現代的な暮らしとほどよい距離を保って生活しています。パタルコットはチヒンドワラから 80 キロの地点にあります。

#### ビムベトカ

ビムベトカでは、600以上の新石器時代の岩窟住居が発見されましたが、その内 500以上の岩窟住居で、古代の住民達の生活を描いた色鮮やかな壁画が発見され、人類の歴史を伝えるかけがいのない古代遺産となっています。ビムベトカもまた、ユネスコの世界遺産に登録されています。

#### パチマリー

パチマリーは緑豊かなサトプラ山脈の標高 1067 メートル地点にある可愛らしい避暑地です。年間を通して素晴らしい気候に恵まれていますが、特に、美しい自然や澄み切った空気、そして静かな環境が魅力です。伝承では、パーンダヴァの 5 兄弟が隠れ住んだと言われる岩窟住居にちなみ、パチマリーと名付けられたと伝わっています。パチマリーの主要観光地には、プリヤダルシニ・ポイントや滝、寺院、ジャタシャンカール、岩窟住居、ドゥープガート、そしてパーンダヴァ洞窟等があります。

#### サーンチー

世界で最も有名な仏教巡礼地の一つであるサーンチーは、紀元前3世紀から紀元12世紀にかけ建造された仏塔や僧院、寺院や記念柱等があることでも知られています。また、サーンチーもユネスコの世界遺産に認定されています。サーンチーにある仏塔はマウリヤ朝のアショーカ王によって建造されたものです。仏塔の門にはブッダの生涯が彫り込まれています。サーンチーにある仏塔の中でも、特に大ストゥーパ第一塔と第二塔、第三塔、そしてアショーカ王の石柱等は必見です。

#### ボパール

マディヤプラデッシュ州の州都ボパールは2つの大きな湖の周りに市街地が広がる風光明媚な場所です。ボパールはインドのまさに中心部にあり、訪れる者に非日常的な魔法をかけます。市内には歴史遺跡や古いモスクや宮殿、湖、手入れの行き届いた庭園や公園の他、新旧市街地には活気あふれる市場等があり、観光客にとっては楽しみが詰まった商店のような場所となっています。ボパールで最も人気のある観光地は、タージ・ウル・マサジッドやバラット・バワン、ジャマ・マサジッド、シャウカット・マハル、サダール・マンジル、ガウハール・マハル、アッパー・レイクとロウワー・レイク、ヴァン・ヴィハール国立公園、インディラ・ガンジー国立博物館、マン・マナヴ・サングラハレイ、州立考古学博物館、モティ・マスジット(またはパール・モスク)、ラクミナラヤン寺院、そして水族館です。

#### ボジョプール

ボパールの南東 28 キロの地点にあるボジョプールは、シバ神を祀るボジェシュワール寺院で知られる町です。東インドのソムナート、とも呼ばれるこの寺院は、11 世紀のパラマラ王、ラジャ・ボジが開基したものです。

ボジェシュワール寺院は部分的にしか完成していません。シンプルな正方形の敷地に建てられ、その一辺の長さは66フィート以上あります。未完成ではあるものの豪華な彫刻が施されたドームは、四本の柱に支えられ空高くそびえています。入り口近くの側柱の下部には何の装飾も施されていませんが、上部には素晴らしい彫刻が彫り込まれています。

#### グワリオール



太陽寺院、グワリオール

その昔、マディヤプラデッシュ州の首都が置かれたグワリオールは、数々の偉大な王朝を育み、英雄伝説を今に伝えています。グワリオールの歴史は、当時の指導者であったスーラジ・センが、彼を死の病から救った伝説の聖人グワリパにちなんでグワリオールを作った8世紀に遡ります。宮殿や寺院、遺跡が多数残るグワリオールは、プラティハラ家やカッチワハ家、トマール家といった偉大なラージプート族の名門一族に支配されてきました。グワリオールは、シンディア家による治世を経て独立インドが形成されるまで、王都に定められていました。グワリオールはヒンドゥスターニ古典音楽の天才と呼ばれた、ターンセーンの生誕地でもあります。この都市を個性的かつ時間を超越した存在にしたのは、栄光に満ちた過去を今に伝える様々な遺跡を大切に保存してきたという点にあります。グワリオールで最も高い人気を誇る観光地には、城塞やマン・マンディール宮殿、テリ・カ・マンディール、シャスバフ・カ・マンディール、グジャリ・マハル博物館、ターンセーンの墓所、ガウス・モハマンドの墓所、ジャイ・ヴィラス宮殿、ジャイ・ヴィラス博物館、各記念碑(市内にはタティヤ・トペやジャンシーのラニ・ラクミ・バイといった初期の独立の志士やシンディア家の姫達を称える記念碑が点在しています)等があります。市内の観光地の全てが、グワリオールの栄光の歴史や、インド独立に向けたグワリオールの貢献を物語っています。

#### チャンデリ

チャンデリにはムガール帝国の時代に造営された巨大城塞があります。また、マルワ・スルタンやブンデラ・ラージプートの記念碑もあります。チャンデリの旧市街には、9世紀から10世頃に建てられた多数のジャイナ教寺院があり、数千ものジャイナ教巡礼者が訪れます。チャンデリは丘陵地や湖に囲まれた風光明媚な町として、また、上質なサリーや金襴の産地としても知られています。

#### オルッチャ

この古代都市は現代においても中世の空気を保ち続けています。壮大な城塞内部には優美な宮殿や寺院が建てられています。中でも重要建造物に位置付けられているのが、ジェハンギール・マハル、ラージ・マハル、ライ・プラヴィーン・マハル、ラム・ラジャ寺院、チャツルブジ寺院やラクシュミナラヤン寺院等です。これらの宮殿や寺院は16世紀から17世紀にかけ建造されたもので、その全てに大理石が使われています。

#### インドール



アンナプルナ寺院

インドールという名は、18世紀に建てられたインドレシュワール寺院に由来します。マルワ高原の中心部に位置するインドールは、マラタ・ペシュワスからマルハール・ラオ・ホルカールに贈られた都市です。勇敢なホールカル家の女王、ラニ・アヒリア・バイ女王が設計、建造に携わったインドールはマディヤプラデッシュ州の最西部に位置しています。ホールカル王朝の王都として機能し、歴史的にも重要な場所です。過去には繊維製品取引の中心地として栄えたインドールは、今日、マディヤプラデッシュ州のムンバイと呼ばれる程、経済面、社会面、そして文化面において目覚ましい発展を遂げています。産業も飛躍的な発展を遂げ、州内随一の商業都市と呼ばれるに相応しい都市です。州内経済活動の中心地であるインドールは、大企業から製造業、卸売業から小売業、著名なホテルグループから小規模レストランにいたるまで、ありとあらゆる事業者に対し、成長・成功する機会を提供します。そして、人々が集まるファストフード・レストラン、煌びやかなショッピングモールやシネマコンプレックス、そしてディスコ等があるインドールはまさに大都市なのです。

インドのデトロイトと呼ばれる程、多数の自動車や関連産業が拠点を置くピタムプールは、インドール近郊にあります。また、多くのホテルグループがインドールで五つ星や七つ星ホテルを運営しています。インドールは、ウジャインやダール、マンドゥー、オムカレシュワールやマヘシュワールといったマディヤプラデッシュ州の主要観光地への玄関口でもあります。インドール市内の人気観光地には、ラージワダやバデ・ガンパティ、ラル・バグ宮殿、チャットリ・バグ、カンチ・マンディール、中央博物館、ガンジー・ホールやアンナプルナ寺院などがあります。

#### ダール

ダールは、ラジャ・ボジに代表されるパラマラ王族の王都であった都市です。ダールは、デリー・スルタン王朝の時代にイスラム文化の影響を受けました。ダールの建造物には、ヒンズー様式、アフガ

ン様式、ムガール様式の影響が見られます。かつて市内のボジシャラ寺院に祀られていた女神像は、 ロンドンの大英博物館で展示されています。

#### バグ石窟群

近隣の村と同じ名前のバグ石窟群はダールから 97 キロの地点にあり、ヴィンディヤ山の南斜面にあります。バグ石窟群は近くを流れるバグ川に面する崖に掘られており、その高さは水面から 150 フィートもあります。この地域には玄武岩層が広く分布していますが、石窟群が掘られた層はこの地域唯一の砂岩層です。この砂岩層の上には粘土岩の層があり、その重みと浸出水によって石窟群の多くが崩壊の危機にさらされています。全てが隣接してはいないものの、石窟群は 45.72 キロにわたって連なっています。

#### オムカレシュワール

オムカレシュワールは、ナルマダ川とカヴェリ川の合流地点にあります。オムカレシュワールの美しい自然に囲まれたオムカル・マンダタ寺院には、12 のジョティルリンガの内の一つが祀られています。この寺院は中世にブラフマニ様式で建てられたもので、ナルマダ川とカヴェル川の支流に周囲を囲まれています。オムカル・マンダタ寺院の建物は非常に荘厳です。ゴウリ・ソムナート寺院や中島に建てられたシッダナート寺院、そしてアディ・シャンカラチャリヤの石窟はオムカレシュワールの中でも重要な場所です。

#### マヘシュワール

マヘシュワールはナルマダ川沿いにある美しい町です。古くは、マヒシュマティと呼ばれていました。ホールカル家のデヴィ・アヒリヤ・バイが一族の拠点として作った町でもあります。マハラニ・アヒリヤ・バイがこの地に造営した美しい城塞と山道、さらにアヒリヤ博物館やカレシュワールの寺院群、ラージ・ラジェシュワールとヴィタレシュワール、ペシュワ・ガートやホールカル一族の墓所を覆うように作った天蓋などは、一見の価値があります。アヒリヤ・ガートからサハシュトラダーラまでの3キロを移動する船旅ではワクワクするような経験が出来ます。また、マヘシュワールは絹製や綿製サリーの産地として有名です。

## ウジャイン

ウジャインはシプラ川のほとりにある都市で、インド最古の都市の一つ、かつ最も神聖な都市のひとつです。かつて学問の中心地として栄えたウジャインには、サンディパニ・リシや、偉大な詩人であったカリダス、ヴィクラマディティア王やアショカ王といった人物の記憶が色濃く残る聖地となっています。また、12 年に一度行われるグランド・クンブ・メラの開催地でもあります。ウジャインは古くからインド国内の主要巡礼地のひとつに数えられており、ヴェーダやプラナス、ラマヤンやマハーバーラタなどにも登場します。国内に12 あるジョティルリンガの内、一つが市内にあります。市内の人気観光地には、サンディパニ・アシュラムやマハカレシュワール寺院、ハルシディ寺院、バデ・ガネーシュジ・カ・マンディール、ゴパール・マンディール、チンタマン・ガネッシュ寺院、マンガルナート寺院、ジャンタール・マンタール(天文観測所)、カリアデッシュ宮殿などがあります。

#### ジャバルプール



デュアンダール滝、ジャバルプール

ジャバルプールはマディヤプラデッシュ州の文化の中心地と考えらています。市内には、数々の歴史 遺跡や考古学遺跡、自然遺跡などがあります。

また、行政・教育の中心地でもあります。宿営地として使われていた広大な土地に他地域では見られない程多くの学校や大学が点在しています。ジャバルプールの歴史は、マハーバーラタの時代にまで遡る事が出来ます。12世紀には、ゴンド王朝の王達の行楽地や王都として機能し、後に、カルチュリ朝が拠点を置きました。有名なカンハ(173 km)やバンダヴガート国立公園(194 km)への玄関口でもあります。

ジャバルプールで最も有名な観光地は、ベラガートのマーブル・ロックやマダン・マハル城塞、サングラム・サガール、バジナマス、ラニ・ドゥルガヴァティ博物館、デュアンダール滝、チャウサート・ヨギニ寺院、ラニ・ドゥルガヴァティのサマディ、デヴタル、ピサンハーリ・キ・マディヤ、そしてトリプーリなどです。

#### アマールカンタック

インドで最も神聖な川の一つであるナルマダ川の水源、アマールカンタックは自然の美に溢れています。かつて、偉大なサンスクリット語詩人のカリダスは、自身の詩歌の中でアマールカンタックの美しさを称賛しました。ナルマダ川の水源の他に、周辺には一見の価値がるマイ・キ・バギヤやカピル・ダーラ、ドゥガ・ダラや多数の滝があります。中でも、ナルマダ川の水源に建てられたナルマダ・ウドガム・マンディールはインドで最も神聖な場所の一つに数えられている寺院です。毎年行われる『シヴァラトリ』祭や『ナグ・パンチミ』祭には、数千もの巡礼者が訪れます。

#### 神聖なナルマダ川での『ディープ・ダーン』

『ナルマダ・ジャヤンティ』は、この神聖な川へのマディヤプラデッシュ州民の信仰心を象徴する祝祭です。マディヤプラデッシュ州の人々にとって、ナルマダ川は単なる河川ではなく長年にわたりkの地域の人々、そして土地を育んできた母なる川なのです。祝祭が行われる1月30日はナルマダ川の生誕日に当たり、水源のアマールカンタックやホシャンガバードなど、州内各所のガート(階段状の沐浴所)では、これ以上にないほどの熱気の中で祝賀行事が執り行われます。

この祝祭の最高の見どころは、人々が神聖なる川へ祈りを捧げるため行う灯篭流しです。

#### マディヤプラデッシュ州への行き方

#### 空路

マディヤプラデッシュ州とデリーやムンバイ、ナグプール、ハイデラバード、ヴィシャクパトナム、バンガロール、スリナガールやアーメダバードといった国内主要観光地や主要都市間には、航空網が整備されています。マディヤプラデッシュ州の主要空港はボパール、インドール、グワリオール、ジャバルプール、そしてカジュラホにあります。

#### 鉄道

マディヤプラデッシュ州にはインド国営鉄道の鉄道網が整備されています。マディヤプラデッシュ州はインドの中央部に位置している為、国内の主要鉄道線の多くが同州を通過しています。また、ジャイプールやアグラ、デリー、ムンバイ、バンガロール、ハイデラバード、チェンナイ、コルカタ、ランタムボール、ウダイプール、アーメダバード、プリ、ハリドワールやヴァラナシといったインド国内の主要都市や観光地の多くがマディヤプラデッシュ州と鉄道で接続しています。

#### 陸路

マディヤプラデッシュ州内を網羅するように整備された国道や州道は、観光客の車移動を容易にしています。整備の行き届いた国道・州道を利用すれば、州内各所や近隣州へ簡単に行くことができます。例えば州都のボパールからは、グワリオール(422 km)やインドール(187 km)、サーンチー(45 km)、アグラ(541 km)、ジャイプール(572km)、カジュラホ(387 km)、マンドゥー(290 km)、そしてナグプール(345 km)へも車で行くことが出来ます。

マディヤプラデッシュ州と州境を接するグジャラート州やラジャスタン州、ウッタルプラデッシュ州、 チャッティッスガール州、マハラシュトラ州の各都市への道路網も整備されています。

出典: www.mp.gov.in www.mea.gov.in

# ハリヤナ州

(ハリヤナ州について:産業・地理・経済・経済成長に関する情報)

#### 州の概要

州都:チャンディガール

面積(平方キロ): 44,212

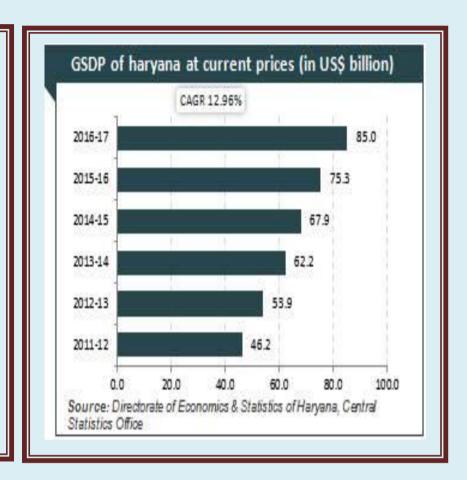
公用語:ヒンディ語、パンジャ

ブ語、英語

識字率:75.5%

#### 主要産業:

自動車、農業関係、IT・TeS、 繊維、石油精製、バイオテクノ ロジー、石油化学



ハリヤナ州は、インドでも最も北にある州の一つであり、首都のデリーに隣接しています。ハリヤナ州は、東側をウッタル・プラデシュ州、西側をパンジャブ州、北側をヒマーチャル・プラデシュ州、南側をラジャスタン州に囲まれています。ハリヤナ州は、ニューデリーを3方向から囲んでいます。ハリヤナ州は、歴史的には農業州ですが、今日では非常に発達した工業州です。

ハリヤナ州は、インドで最も大きな自動車産業の拠点のある州であり、全国の乗用車の3分の2、トラクターの50%、バイクの60%を製造しています。また、ITやバイオテクノロジー等の知識産業の拠点としても台頭しつつあります。ハリヤナ州はソフトウェアの輸出州として第3位、IT/IteS企業の最も望ましい投資先の一つでもあります。

ハリヤナ州は、インド全体の面積のわずか 1.3%しかありませんが、国内総生産の 3.58%を占めています。2012 年から 2017 年度において、ハリヤナ州の州内総生産は年複利計算で 12.96%成長しました。 貨幣価値に換算すると、ハリヤナ州の州内総生産合計は 2016 年度では 850 億米ドルでした。

産業政策振興局(DIPP)の発表した統計によると、ハリヤナ州は、2000年4月~2017年9月の期間において、715.4億米ドルの外国直接投資(FDI)の流入を呼び込みました。

ハリヤナ州政府は、進歩的なビジネス環境を作ることにコミットしています。ハリヤナ州は、2011 年産業及び投資政策のもと、幅広い財政および政策インセンティブを提供しています。世界銀行と KPMG の調査によれば、ビジネスのしやすさと改革実行の観点では、ハリヤナ州は国内 14 位にランクされています。

#### 最近の出来事:

- 2017 年度中に、州内に 206.55km の国道が建設されました。
- シアトルに本拠地を置く電子商取引企業であるアマゾンは、ハリヤナ州のソニパットに **22** 番目となるフルフィルメント・センターを設置しました。
- ハリヤナ州の各州に医科大学が設置され、高まるヘルスケアの需要に応えます。
- スウェーデンの機関であるクンスカプスコランは、州が運営する **100** の職業訓練校の改善の ために州政府と連携しています。

#### 主要部門

- ハリヤナ州は、自動車大手や自動車部品製造会社に好まれる投資先であり、多くの自動車関連 の企業大手がこの州に拠点を置いています。
- グルガオンは北インドにおける好まれる IT 産業の拠点として台頭しつつあります。**400** 以上 の IT および ITeS の企業が集まっています。
- ハリヤナ州は、有機農業を積極的に推進しています。農産物生産とミミズ堆肥の利用には州から財政支援があります。
- 豊富な原材料が入手可能なことから、ハリヤナ州は繊維部門において競争力において強みを持っています。2017年度におけるハリヤナ州の木綿生産は200万梱でした。

出典: www.ibef.org

『たとえ巨万の富を失い、全人生を犠牲にしたとしても、私達は笑顔を絶やさず、前向きに神や 真実に対する信仰心を持ち続けるべきである』 - サルダール・パテル

## インドで開催予定の国際展示会・ビジネス商談会(2018年5月~7月)

インドで開催予定の国際展示会・ビジネス商談会 (2018 年 5 月~7 月)  Event Organizer Product Profile		
Event	Organizei	Floudet Florile
Private Label & Retailer Brands Expo 2018 May 2-3, 2018 プライベート・レーベル &リテイラーズ・ブランドエキスポ 2018 年 5 月 2 日~3 日	Mex Exhibition Pvt. Ltd. メックス・エキシビジョン社 http://www.privatelabelretailerbran ds.com	食品や化粧品、ウェルネス用品 や清掃用品、小売ブランドといったプライベート・ブランドや 契約製造商品の国際展示会
INDEX Mumbai 2018 May 3-6, 2018 インデックス・ムンバイ 2018 2018年5月3日~6日	UBM plc UBM 社 http://www.indexfairs.com	一般住宅用家具の国際展示会
5 <sup>th</sup> Print & Packtech World Expo 2018 May 4-6, 2018 第 5 回プリント&パック テック・ワールド・エキ スポ 2018 2018年5月4日~6日	Triune Exhibitors Pvt. Ltd. トリウネ・エキシビジョン社 http://www.printandpacktechexpo.i n/index.htm	プリント・包装サービスの関連 機器、技術の国際展示会
Fastener Fair India New Delhi May 18-19, 2018 ファスナー・フェア・イ ンディア・ニューデリー 2018年5月18日~19日	Mack Brooks Exhibitions Ltd. マック・ブルックス・エキシビジョンズ社 http://www.fastenerfair.com	産業用留め具や固定剤の国際展 示会
Palm Expo Mumbai May 31 – June 2, 2018 パーム・エキスポ・ムン バイ 2018年5月31日~6月2 日	Diversified Communications India Pvt. Ltd. ダイバーシファイド・コミュニケーションズ・インディア社 http://www.palmexpo.in	プロ向け音響・照明機器、音楽 制作システムの国際展示会
Solar South June 14 – 16, 2018 ソーラー・サウス 2018年6月14日~16日	Smart Expos & Fairs India Pvt. Ltd. http://www.solarsouth.in	太陽光発電の国際展示会

Compack India June 14 – 16, 2018 コムパック・インディア 2018 年 6 月 14 日~16 日	Smart Expos & Fairs India Pvt. Ltd. http://www.compackexpo.com	包装・梱包産業向け国際展示会
India Material Handling & Logistics Show June 21 - 23, 2018 インディア・メタリア ル・ハンドリング&ロジスティックス・ショウ 2018 年 6 月 21 日~23 日	Reed Manch Exhibitions Ltd. http://www.indiamhshow.com	運搬管理や物流の国際展示会
Fastener Fair India New Delhi May 18-19, 2018 ファスナー・フェア・イ ンディア・ニューデリー 2018年5月18日~19日	Mack Brooks Exhibitions Ltd. マック・ブルックス・エキシビジョンズ社 http://www.fastenerfair.com	産業用留め具や固定剤の国際展示会
Jewellery, Pearl & Gem Fair Hyderabad June 22 - 24, 2018 ジュエリー、パール&ジ ェム・フェア・ハイデラ バード	UBM plc http://jewelleryfair.in	ジュエリー産業の国際展示会
Homtex Plus Bangalore June 28 – 30, 2018 ホームテックス・プラ ス・バンガロール 2018 年 6 月 28 日~30 日	S S Textile Media Pvt. Ltd. http://homtex.in	繊維製品の国際展示会

HGH India Mumbai July 3-5, 2018 HGH インディア・ムンバ イ 2018年6月3日~5日	Texzone Information Services Pvt. Ltd. http://www.hghindia.com	ホームデコレーションアイテ ムやギフト用品、ハウスウェ アの国際展示会
Travel & Tourism Fair Kolkata July 7-9, 2018 トラベル&ツアリズム・ フェア、コルカタ 2018年7月7日~9日	Fairfest Media Ltd.  http://www.ttfotm.com	旅行観光業界の国際展示会
Agri Intex Coimbatore July 13-16, 2018 アグリ・インテックス、 コインバトール 2018年7月13日~16日	Codissia <a href="http://www.agriintex.codissia.com">http://www.agriintex.codissia.com</a>	農業部門の国際商談会
Packplus New Delhi July 25-28, 2018 パックプラス、ニューデ リー 2018年7月25日~28日	Print-Packaging.com Pvt. Ltd.  http://www.packplus.in	梱包技術の国際商談会
Bangalore Fashion Week Bangalore July 26-29, 2018 バンガロール・ファッション・ウィーク、バンガロール 2018年7月26日~29日	Dream Merchants http://www.bangalorefashionweek _in	宝飾品、ファッションアイテム、装飾品の国際展示会
Medical Chennai July 27-29, 2018 メディカル・チェンナイ 2018年7月27日~29日	Mesexpert Business Consultants Pvt. Ltd. http://www.medicall.in	医療・病院用品の B2B 国際商 談会

# インドからの取引照会

SN.	Company Name	Commercial Interest
1.	Mr. Amar Goswami M/s Shalu Dari Udhyog Email:amar.goswami.al@gmail.com	カーペットとラグ
2.	Mr. R. Venkatesan M/s Maruthi Timber Industries Address: 12-C T H Road,Pattabiram Chennai,Tamil Nadu Mobile: +91-9841651577 Tel.no. +91-4426853083	農産品、木工製品
3.	Mr. Aakash Kansal M/s Premier Oils Mills Tel.no. +91-9311770096 Email:premieroilmills@hotmail.co.in	Sesame oil ゴマ油 (一日の搾油量: 100トン) 精油量 (一日 100トン) 溶剤生産(50 per tons)
4.	Mr. Ayush Jain M/s Space Knitswears Pvt Ltd Email:ayush.jain@spaceknit.com	ウールニット
5.	Mr. Shipla Sharma Promoter M/s Art Make in India Foundation Email:manoharsoni@gmail.com	手工芸品、手作り製品
6	Mr. Jaymeet Shah M/s Deepak Enterprise Email: jymtshah@outlook.com	<b>A4</b> コピー用紙
7	Mr. Asit Kumar Nag M/s NAG TRADING ELEMENT (N.T.E) Pvt. Ltd. Email:asitnag@nte-ltd.com	*
8	Mr. Anil Patadiya M/s Avatar Ceramic  Mobile: +91-8000790695 Emails:info@avatarceramic.com export@avatarceramic.com	陶器製品 <b>(</b> 壁タイル、床材、衛生陶器 <b>)</b>
9	Vishal Godavariya Email: <u>vi.godavariya@gmail.com</u>	綿糸

10	Mr. Deepak Jain M/s Jensons International Gov't of India Recognized Export House ISO 9001 Certified Company Address: 94/32 Alipur Village, Mukhmel Pur Road, Near Mithas Party Lawn, New Delhi 110036 India	ステンレスカトラリー、ステンレス調理器具
	Mobile:+91-9810000261 Email:deepak@jensonsinternational.com	
11	Mr. Chetan Dhamorikar Mobile: +91-9575754321 Email: <a href="mailto:chetandhamorikar@gmail.com">chetandhamorikar@gmail.com</a>	研修プログラム
12	Mr. CA Dhaval Padiya CEO M/s Vanshi International Address: CG Road,Cellar Gen.Bank Chamber Office no.5 Ground Floor Opp. City Bank,Next to Kalpataru Jewellers, Nr.Municipal Market Ahmedabad-380009 Mobile:+91-9909991912 Landline:+91-7948978712 Email: vanshiinternational@gmail.com	Supplier of NUCREL NKC-HSN Code 39019090
13	Mr. Yash Choksi Director M/s Yash Corporation Address: A/48 AMPC Market Yard, Unjha-384170 Gujarat Email:nfo@yashcorporation.in mailto:yashcorporation48@gmail.com	スパイス、ハーブ製品
14	Mr. Ayumu Kato Sales Dept. M/s Aiki Riotech Corp. Tel.no. +81-587219191 Fax: +81-587211277 Email: ayumu kato@aiki-japan.co.jp URL: www.aiko-japan.com	Amended Technology Upgradation Fund Scheme- A-TUFs
15	Mr. Siddharth Ghosh Sales & Int'l Marketing M/s Emperor Foodex Ltd Address: Regd.Office: 601,1F Anna Salai,Chennai 600 006 Tamil Nadu Mobile: +91-8860798931 Email: sales@emperorfoodex.com URL:www.emperorfoodex.com	果物や野菜の濃縮果汁やピューレ、その他加工食品 (マンゴー繊維)

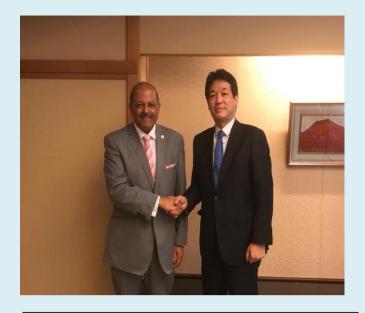
16	Mr. Sivaramakrishnan S Proprietor M/s ABS EXPORT TRADER  Address: 3/308,Agraharam Street Poundarigapuram TK, Thanjapur Dist. Tamil Nadu-612202 Mobile: +91-9488585451 +91-975547871 Email: absexporttrader@gmail.com	ハーブ原材料とハチミツ
17	Mr. Sharma Kumar Rajesh Intl.Business Head M/s TMR Global Fincorp Email: tmrglobalcorp@gmail.com	金融サービス外部委託
18	Sanjay M/s Duckling Intl. Adhanga Mallikeswarpur Pallai Derakundi, Via-Chandol Bazar Kendrapara-754208 Email: ducklinginternational2@gmail.com	農産品
19	Mr. Jitendra Makasana M/s Aayu Exim Shop no.8,2F Parshwanath Complex 3,8-A National Highway,Morbi-323642 Gujarat Mobile no. +91-9879504347 Email: sunil@aayutiles.com	壁タイル、床タイル、陶磁器タイル、研磨 陶器タイル、ガラス化タイル、パーキン グ・タイル、衛生陶器、人工石板、人工石 シンク、タイル固定用接着剤
20	Mr. Vedantika Maitra M/s Lakshme Narayan Export  Mobile: +91-8017226199  Email: lakshmenarayanexpor@gmail.com	カシューナッツ、衣類
21	M/s Brija Overseas Email: <u>info@brijaoverseas.com</u>	小麦粉
22	Mr. Yogendra Rathore M/s Gayatri Global Address: 106 2F,Classic Centre, 575 M.G. Road,Indore 452001 Mobile: +91-9827241457 Tel.no: +91-7314009391 Fax: +91-7312530377 Email: info@gayatriglobal.com comm@gayatriglobal.com URL: www.gayatriglobal.com	農産品(大豆由来レシチン液/粉、大豆粉、 亜麻、砂利、ソイ・チャンク(バーリ)

23	Mr. Chirag Rabari	農産品(生マンゴー、レモン、ザクロ、ブド
23		
	M/s Shreeji Sales Agency	ウ、マンゴー繊維、マンゴー・スライス、
	S-3,City Mall,Nr. Old Bus Station,Vyara Surat-	玉ねぎ、オレンジ、オクラ、青唐辛子、ミ
	394650 Gujarat Tel.no: +91-9586652027	ックスベジタブル、バスマティライス、パ
		ーボイルド米)
	Email: shreejiexport4@gmail.com	
24	Mr. Ram Bavishi	農産品(ケサール・マンゴー繊維、小麦、
27		
	M/s Real Rich Tradelink	栗、トウモロコシ、サトウモロコシ、マグ
	Mobile: +91-962493392	カップ、ウーラット豆、ゴマ、クミン <b>)</b>
	Email: realrichtradelink@gmial.com	
25	Mr. Sumiit Kakkar	文房具用品 (ホチキス、穴あけ器、ホチキ
	Sr. Manager(Export & Import)	ス針抜き、ペーパーカッター、ホチキス針)
	M/s Kanin (India) Ltd.	
	Mobile: +91-9646018707	
	Tel.nos: +91-161222137	
	+91-1612228576	
	+91-1612609340	
	Fax: +91-1612221116	
	Email: info@kanexindia.com	
26	Mr. Guruprasad Raghavendra	ソフトウェア(IT, コンピューター)
	Mobile: +91-9663231723	
	Email: <u>guruprasad@vsourcesolutions.net</u>	
27	Mr. Sahil Gorasiya	野菜、ジャガイモ、玉ねぎ等
	Empile verse cabilgoraciva F6 F6 @ amial.com	
28	Email: <a href="mailto:www.sahilgorasiya5656@gmial.com">www.sahilgorasiya5656@gmial.com</a> Mr. R.L. Taneja	マッシュルーム
20	M/s Vikas Exports	
	Email: driedmorels@vikasexports.in	
	Email: direamoreis@vikasexports.iii	
29	Mr. Yogsudha	革製化鞄、財布、スカーフ
	Consultant	
	M/s MKS Export Ltd.	
	314 Barakhola, Mukundapar, Kolkata	
	Mobile:	
	+9192146965519	
	+919830030794	
	+913324264872	
	+913324264874	
	Email: yogsudha@dataone.in	
30	Mr. Jitendra Joshi	トウモロコシの実、ヒヨコマメ、スパイス
	M/s Goodwyn Overseas	
	Tel.no. +919479965755	
	Faraily gooding management (1)	
	Email: goodwynoverseas@gmail.com	
	URL: www.goodwynoverseas.com	
	ONE. IMMIGOGRAPHOVE/SCGS.COM	

31	Mr. Tanmay Jain Director M/s Globistics Imports and Exports Mobile: +917350115566 Email: goodwynoverseas@gmail.com	ターメリック・パウダー、ターメリックオ イル含有油脂、クルクミン、樹脂
32	Mr. Shubham Agarwal M/s Cosmique Overseas Mobile: +917383546664 Email: cosmiqueoverseas18@gmail.com	過マンガン酸カリウム
33	Mr. Harshal Patil Managing Director Ghati International Mehsana,India Mobile: +917043384339 Email: info@ghati.in URL: http://ghati.in/	クミンシード、クミンパウダー、フェンネルシード、コリアンダーシード、コリアンダーシード、コリアンダーパウダー、フェヌグリークシード、フェヌグリークパウダー、マスタードシード、マスタードパウダー、オオバコ殻
34	Mr. Chandresh Somaiya Email: cs.chandreshsoiya@gmail.com	タイル
35	Mr. Jagir Prajapati M/s Dhven Enterprise Mobile: +919662526461 Email: dhvenenterprise@gmail.com URL: www.dhvenenterprise.com	オオバコ殻、センナ製品、サボテンの実/果汁
36	Mr. Ashish Walia M/s Avyukta International Email: avyuktallp@gmail.com	ステンレス製カトラリー
37	Mr. Hardik Dodia Director Futurelife Pharmaceuticals Pvt Ltd. GF/1-2, Pooja Court, Plot No. 37/A Shreenager, B/H SBI Bank Urmi Cross Road, Akota, Vadodara(Gujarat)India 390020 Mobile: +919723089777 Tel.no.: +912652329977 Emails: export.futurelifepharma@gmail.com futurelife.export@gmail.com URL: www.futurelifepharma.com	アーユルヴェーダ製品、赤ちゃん製品、コスメ&パーソナルケア製品(ハーブ化粧品)、FMCG製品、栄養補助食品、医薬製品、コンドーム、外科手術用製品、ペット用品
38	Mr. Bhargav Kanami M/s Quro Vitrified Pvt Ltd Near Amardham Temple Matel-363621,Ta Wakaner, Dist. Morbi,Gujarat Email: sales@qurovitrified.com	陶器タイル
39	Mr. Monoronjon Ghosh M/s AL-HABIB ENTERPRISE LTD (India & Bangladesh Joint Venture Company.	船舶用中古機器、替え部品

	Dewan Chamber 1F 315, Dewanhat Commercial	
	Area	
	Chittagong-4100, Bangladesh	
	Email: alhabib bd@yahoo.com	
	Mobile: 008801711725430	
	Tel.no. 00880317718754	
	Fax: 0088031726769	
40	Mr. Anushka Prasai	製品輸出業務
10	Chief Operating Officer(Intl Trade Division)	表面 TID 口 不切
	M/s Indus India Trade Incorporation	
	Mobile: +917987757247	
	Email: internationaltradeenquiry@gmail.com	
	Linaii. internationalitadeeriquii y@gmaii.com	
41	Mrs. Reena Motiwala	ゴマ&クミン
11	Sales Director	
	M/s Aaral Overseas	
	Address: UG5,Nariman Point Shopping, City	
	Light, Surat-395007 Gujarat	
	Light, Surat-393007 Gujarat	
	   Mobile: +919879229229	
	Email: reena@aaraloverseas.com	
	URL: <u>www.aaraloverseas.com</u>	
42	M/s Captain International	綿花、綿糸
12	- 17/3 Captain International	MITAL MILITA
	Email: info@thecaptaininternal.com	
43	Mr. Ajit Akerkar	種なしカルダモン
	Director	
	M/s Worldlink Corporation	
	Address: Crec Business	
	Thirumalairajapuram, Avadi,Chennai 60054,	
	Tamil Nadu	
	Mobile: +918216059900	
	+91867502045	
	Tel.no: +918322465635	
	Email: Routelinx@gmail.com	
	Email: Noucellix@gmail.com	
50	Mr. Kannan Jagaddeesan	ターメリック
	Email: kannexp@gmail.com	
51	Mr. B. Praveen	バジル、赤唐辛子、クミンシード、ショウ
	M/s Jesson Exports	ガ、アニスシード、コリアンダー、玉ねぎ
	Email: jessonexport@gmail.com	種子、クローブ(スパイス)
		1 年   、 ノ H - ノ 1 / 1 / 1 / 1
	<u> </u>	

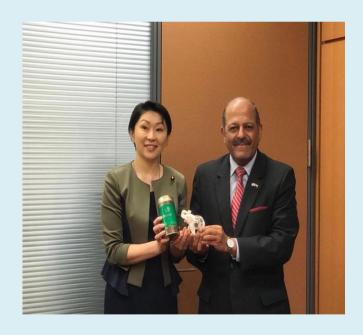
# **Photo Gallery**



スジャン・R・チノイ大使閣下と首相特別補佐官 を務める薗浦健太郎国会議員。



スジャン・R・チノイ大使閣下と内閣官房副長 官及び内閣府安全保障局次長を兼任されてい る兼原信克様。



スジャン・R・チノイ大使閣下と小渕優子国会議員。



スジャン・R・チノイ大使閣下と辻清人国会議員。





スジャン・R・チノイ大使閣下と中曽根康孝国 会議員。

故マルタン・シン追悼展『Khadi - インドの明日を紡ぐ』の開会式に出席したスジャン・R・チノイ大使閣下。





MAHSR 合同作業部会に臨むスジャン・R・チノイ大 使閣下とラジヴ・クマールインド行政委員会副委 員長率いる MAHSR 代表団。

スジャン・R・チノイ大使閣下とジャイミン・ラシクラル・ヴァサ博士率いるグジャラート州商 工会議所代表団メンバー。





国際医薬品原料・中間体展(CPhI2018)のインドパビリオンの開所式を執り行うラージ・クマール・シュリヴァスタヴァ首席公使。

ツェリング・W・シェルパ参事官とムアンプイ・サイアウィ参事官、カラン・ヤダフ三等書記官とシュリ・シュリ・ラヴィ・シャンカール猊下。



アンベドカール・ジャヤンティに出席したムアンプイ・サイアウィ参事官。



さくらサイエンスプログラムで来日したインド 人高校生達とプルニマ・ルパル参事官





『インドの鉄道部門が日本企業に提供するビジネスチャンス』セミナーで発表を行うラヴィンドラ・ヴェルマ参事官。

北の丸公園で公開ヨガセッションを行うへマント・シャルマ博士